

重要

車上作動処理委託契約事業者の皆さまへ

シートベルトプリテンショナー車上作動処理に関する注意とお願い

平素はエアバッグ類の適正処理にご尽力いただき、ありがとうございます。
 先般、シートベルトプリテンショナー（リトラクター部）車上作動処理後のボヤ事象が報告されております。
 怪我・施設等への被害等の報告はありませんが、被害予防のため以下の内容を再度ご確認ください、あらためて徹底いただきますようお願いいたします。

シートベルトプリテンショナー（リトラクター部）処理時の注意点

①個別作動の場合は、センターピラーの内装カバーを外し、シートベルトプリテンショナーを露出させる。

※シートベルトプリテンショナー周辺に紙等の可燃物がない事をご確認ください。



②車上作動処理実施後、エアバッグ類がすべて作動していることを確認しコネクタやケーブルをはずす時は、必ず換気を行う。

※火、異常な煙・臭いがない事をご確認ください。



車台ごとの処理方法については、各社情報をご覧ください。

◆異常事象発生時の速やかな対応のために、作業場への消火器等の準備をお薦めします。

万一、事故等が発生した場合は、現場を保存（写真等による保存でも可能）の上、速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

自動車再資源化協力機構

TEL: 03-5405-6150 / E-mail: info@jarp.org